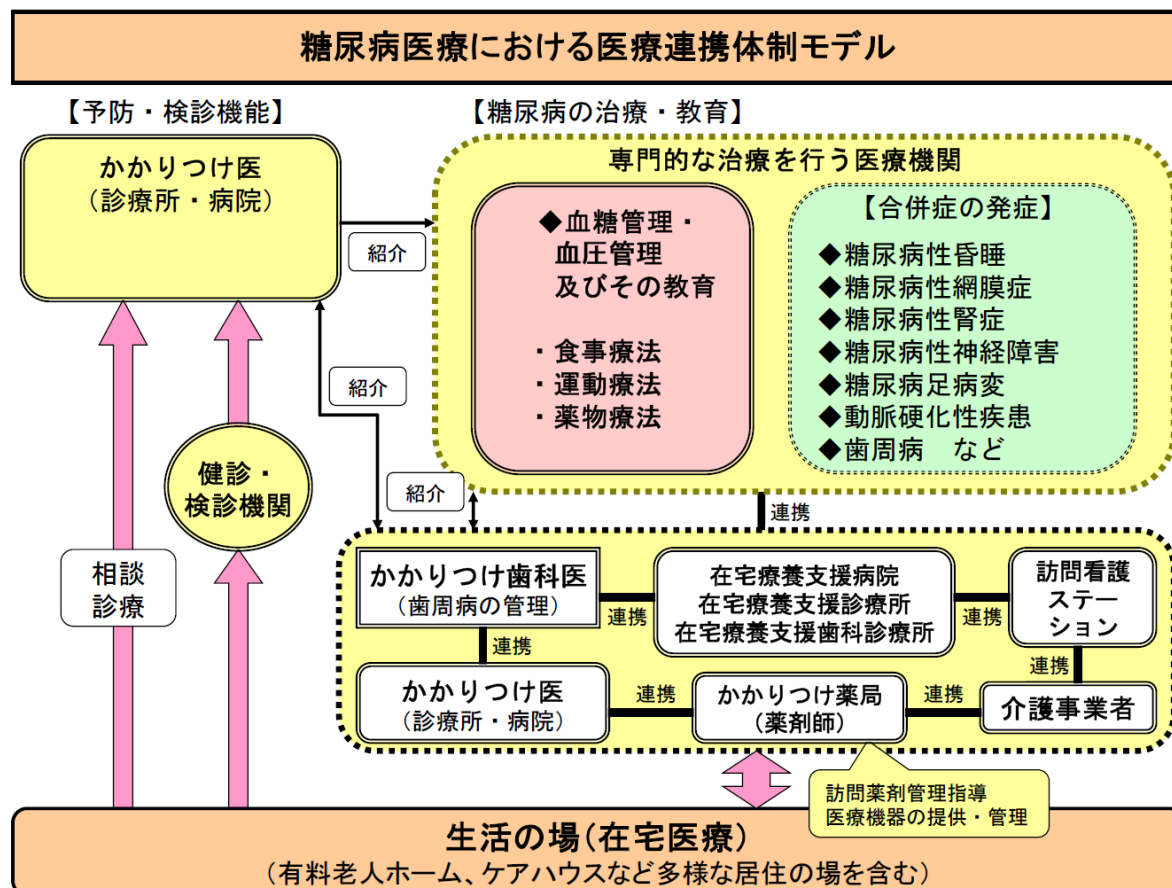


5 大疾病(医療法)の一つであり地域の中核病院としての役割を果たす機能
(社会の要請にどう答えることができるか?)

地域連携の中核医療施設としての機能: 患者初期教育と逆紹介 急性合併症
<http://www.iryu-kensaku.jp/saitama/renkei/Link/renkeimodel04.pdf>



特定健康診査受診率 目標

特定健診 43.3%、特定保健指導 13.7%(2010 年度)→ 特定健診 70%, 指導 40% (2017 年目標)

指標: 内分泌・糖尿病内科として

患者数、新患数、(逆紹介数)、患者 HbA1c 値 () 以外は WEB にて公表

<http://www.endo-smc.umin.jp/jp/newpage12.html>

関連科 (よくコンサルトのある科、依頼する科)

網膜症 眼科 電子カルテ?

腎症 腎臓高血圧内科 血液透析部門? (透析になると当科では処方しない)

足壊疽 形成外科 皮膚科 整形外科 血管外科

神経障害 神経内科?

循環器 心臓血管外科 術後血糖管理?

産科 妊娠糖尿病外来 (亀田クリニックでは専門外来を作っていた)

リウマチ膠原病内科/血液内科 ステロイド性糖尿病

甲状腺, 副腎疾患: 乳腺・内分泌外科

外来：専門外来
透析予防指導
栄養指導
在宅指導（糖尿病教育、自己注射、フットケアなど）
今後可能であれば：CGM 外来、妊婦外来

チーム医療
病棟：教育入院（3～4名 2週間コース 金曜日入院）
教育入院症例カンファレンス
院内臨床糖尿病カンファレンス 2月に一度（以前は毎月で通算85回実施）
スポーツ医学など 取組なし

患者サービス（第1会議室）
糖尿病教室（毎週1回 無料、スタッフ教育）
<http://cde.diabetes-smc.jp/>

学生教育
医学生 M5BSL、看護学生など（栄養学部、臨床検査、リハビリ学生なども）

地域連携
看護部、薬剤部中心：埼玉西北部糖尿病地域連携の会
栄養部中心：川越地域糖尿病療養研究会（Takeda）（病院給食は委託）
市医師会：川越糖尿病談話会（Bayer Novartis）
県医師会：埼玉糖尿病対策推進会議（糖尿病学会, 糖尿病協会, 県, 医師会）

社会活動
糖尿病患者会（一息会）
糖尿病週間行事 川越健康祭 糖尿病相談
ウォークラリー参加
川越地域ブルーライトアップ（実行委員会）

研究教育活動
臨床研究などの学会発表、論文発表など
<http://www.endo-smc.umin.jp/jp/>

付記：内分泌・糖尿病内科 で行う臨床
内分泌性腫瘍（脳下垂体、甲状腺、副甲状腺、副腎、膵臓など）
内分泌領域の代謝疾患（バセドウ病、橋本病、亜急性甲状腺炎など）
甲状腺関連 エコー読影、バイオプシーなど 各種負荷試験